



	番号	個別施策（アウトプット）	番号	中間成果（中間アウトカム②）	番号	目指す姿（中間アウトカム①）	番号	目指す姿（分野アウトカム）				
予 防 ・ 啓 発	1	予防・健康づくりの普及啓発	1	県民が心血管疾患についての正しい知識を持ち、生活習慣の改善に取り組んでいる	1	心血管疾患の発症を予防できている						
		指標		信州ACE（エース）プロジェクト推進ネットワーク団体登録者数		指標			運動習慣のある者の割合	指標	虚血性心疾患の受療率（入院）	
				指標		喫煙率			指標	虚血性心疾患の受療率（外来）		
	2	県民が自身の健康状態を把握している		特定健診の受診率								
		指標		特定保健指導の実施率								
救 護	2	初期症状と適切な対応に関する知識の普及	3	発症後できるだけ早期に専門医療機関へ搬送されている				県民が心血管疾患の予防につとめるとともに、1 罹患した場合も必要な医療を受け、安心して暮らすことができる				
	指標	救急法や心疾患の症状に関する普及啓発活動の実施件数		指標					救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間			
	3	AEDの使用を含めた救急蘇生法等の適切な処置を行うことができる環境の整備				2	心血管疾患患者が、住む場所に関わらず必要な医療を受けることができる					
	指標	心肺機能停止傷病者（心肺停止患者）全搬送人数のうち、一般市民により除動が実施された件数（救急救助の現況）				指標	心疾患の年齢調整死亡率					
	指標	心原性心肺機能停止傷病者に対する一般市民の応急手当実施率				指標	大動脈瘤及び解離の年齢調整死亡率					
	4	患者の観察や搬送基準の整備										
	5	感染症発生・まん延時や災害時における救急搬送体制の維持										
急 性 期	6	心血管疾患の急性期医療に24時間365日対応できる体制整備	4	発症後早期に専門的な治療を受けることができる								
	7	感染症発生・まん延時や災害時においても、患者が必要な通常の急性期医療を受けられる体制整備		指標					PCIを施行された急性心筋梗塞患者のうち、90分以内の冠動脈再開通割合			
	8	心血管疾患リハビリテーションの実施体制の整備	5	発症後早期に専門的なリハビリテーションを受けることができる								
		指標		心大血管リハビリテーション料届出医療機関数（人口10万対）								
	9	心血管疾患に対する緩和ケアの実施体制の整備										
	指標	心不全緩和ケアトレーニングコース受講者数										
	10	回復期の医療機関やリハビリテーション施設との円滑な連携体制の構築										
		指標							心血管疾患に関する地域連携ができている二次医療圏数			
回 復 期	11	専門医療スタッフによる集中的なリハビリテーション及び生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションが実施可能な医療機関の整備	6	身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーション及び日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる								
	指標	（再掲）心大血管リハビリテーション料届出医療機関数（人口10万対）		7					心身の緩和ケアを受けることができる			
	12	急性期および維持期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制の構築										
	指標	（再掲）心血管疾患に関する地域連携ができている二次医療圏数										
13	心血管疾患に対する緩和ケアの実施体制の整備											
指標	（再掲）心不全緩和ケアトレーニングコース受講者数											
慢 性 期	14	生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションが提供される体制の整備	8	日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる				3	心血管疾患患者が、日常生活の場で質の高い療養生活を送ることができる			
	指標	（再掲）心大血管リハビリテーション料届出医療機関数（人口10万対）		9						在宅療養支援を受けることができる		
	15	在宅での療養支援体制の整備										
	指標	在宅療養支援診療所・病院数								10	治療と仕事の両立支援・就労支援を受けることができる	
	16	治療と仕事の両立支援・就労支援体制の整備	11	心身の緩和ケアを受けることができる								
	指標	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数										
	17	心血管疾患に対する緩和ケアの実施体制の整備										
	指標	（再掲）心不全緩和ケアトレーニングコース受講者数										
18	急性期および回復期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制の構築											
指標	（再掲）心血管疾患に関する地域連携ができている二次医療圏数											
再 発 ・ 重 症 化 予 防	19	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制整備	12	再発・重症化予防ができている								
	指標	心臓リハビリテーション指導士数（人口10万対）										
	指標	慢性心不全看護認定看護師数（人口10万対）										
	指標	心不全看護認定看護師数（人口10万対）										
	指標	心不全療養指導士数（人口10万対）										
小 児 期 ・ 若 年 期 か ら 配 置 が 必 要 な 循 環 器 病	20	小児期から成人期にかけての医療・支援体制の整備										
	指標	小児循環器専門医が勤務する医療機関数（人口10万対）										
	指標	小児循環器専門医数（人口10万対）										
	指標	成人先天性心疾患専門医が勤務する医療機関数（人口10万対）										
	指標	成人先天性心疾患専門医数（人口10万対）										